



「配水管敷設工事(場所:床几山 北側)」 大正5年(1916年)

忌部浄水場で作った水を水位高低差によって床几山配水池に送り、そこから北側の市街地に給水する計画であった。

写真は、床几山配水池の北側で配水管を敷設しているもの。
奥に見えるお寺は、洞光寺(新町)と思われる。